

ANSWER+

問いを答えに変える
知の融合プラットフォーム

アカデミックな知と産業の知を統合し、経営の意思決定を加速する
未来戦略の策定・意思決定を支援するAIシステム

CONTENTS

目次

01	ANSWER + とは	P.1	09	アウトプット実例	P.8
02	経営層の悩み	P.1	10	信頼性について	P.9
03	ANSWER + が提供する価値	P.2	11	コスト構造	P.10
04	経営戦略レベルの壁	P.3	12	サービス & 費用体系	P.11
05	実行レベルの壁	P.4	13	差別化ポイント	P.12
06	仮説構築×議論・対話	P.5			
07	データベースの規模	P.6			
08	仕組み（アーキテクチャ）	P.7			

THE PROBLEM

経営層の悩みは、「情報量過多」と「意思決定時間の不足」

重要度：高

自明 × 重要

誰もが知っている、
確かな重要な情報

**ANSWER+ は、この一象限だけを抽出、
経営の意思決定を支援する**

非自明 × 重要

気づかなかった未来洞察を得る視点と
専門性の深堀

ANSWER+ が届ける情報

自明 × 不要

ノイズ

非自明 × 不要

憶測

重要度：低

自明

非自明

VALUE PROPOSITION

ANSWER+ が提供する、2つの価値**01****経営判断のスピードを上げる**

従来3ヶ月かかっていたリサーチが、10分で完了。
企業は「調べること」ではなく「実行すること」に
リソースを集中できる。

02**人間の思考の限界を超える視点の獲得**

AIが異分野の専門知識を接続し、新たな発想を生む。
一人の人間、自社チームでは辿り着けない、
越境的な領域の専門性と洞察を獲得できる。

リサーチ局面を大幅に短縮し、実行局面の発想、スピード、リソースを最大化し、圧倒的な競争優位を実現する

経営の未来戦略レベルで、経営層が直面する壁

直面する壁

- 情報は溢れているが、意思決定に有効な「非自明×高品質」な情報が埋もれている。
- 外部コンサルティング会社への依存はコストが高く、都度の費用がかさむ、予算稟議に時間がかかる
- 社内に経験が蓄積されず、人材が育たないため、次世代へのサクセッションに繋がらない

ANSWER+ の価値

- **アカデミア×産業の複雑な情報の統合・構造化**
数十文字の問いかけから、経営の意思決定レベルに使える構造化レポートを即座に構築できる。
- **コスト+スピード**
外部コンサルに依頼しているリサーチ・分析を1テーマ10分、必要な量の情報を得られる。コストは数分の一に。
- **内製化と人材成長**
高度な情報収集・分析・集積の仕組みを構築し、社内の人材が成長し、持続的な価値創造につながる。

OPERATIONAL CHALLENGE

R&D・事業開発の現場で、実行担当者が直面する壁

直面する壁

- 専門用語の壁で、論文・研究者情報を事業の言葉に翻訳できない。
- 自社の専門外領域にある技術動向・研究者情報にアクセスできない。
- 適切な研究者・技術パートナーの選定に、時間と人手がかかる。

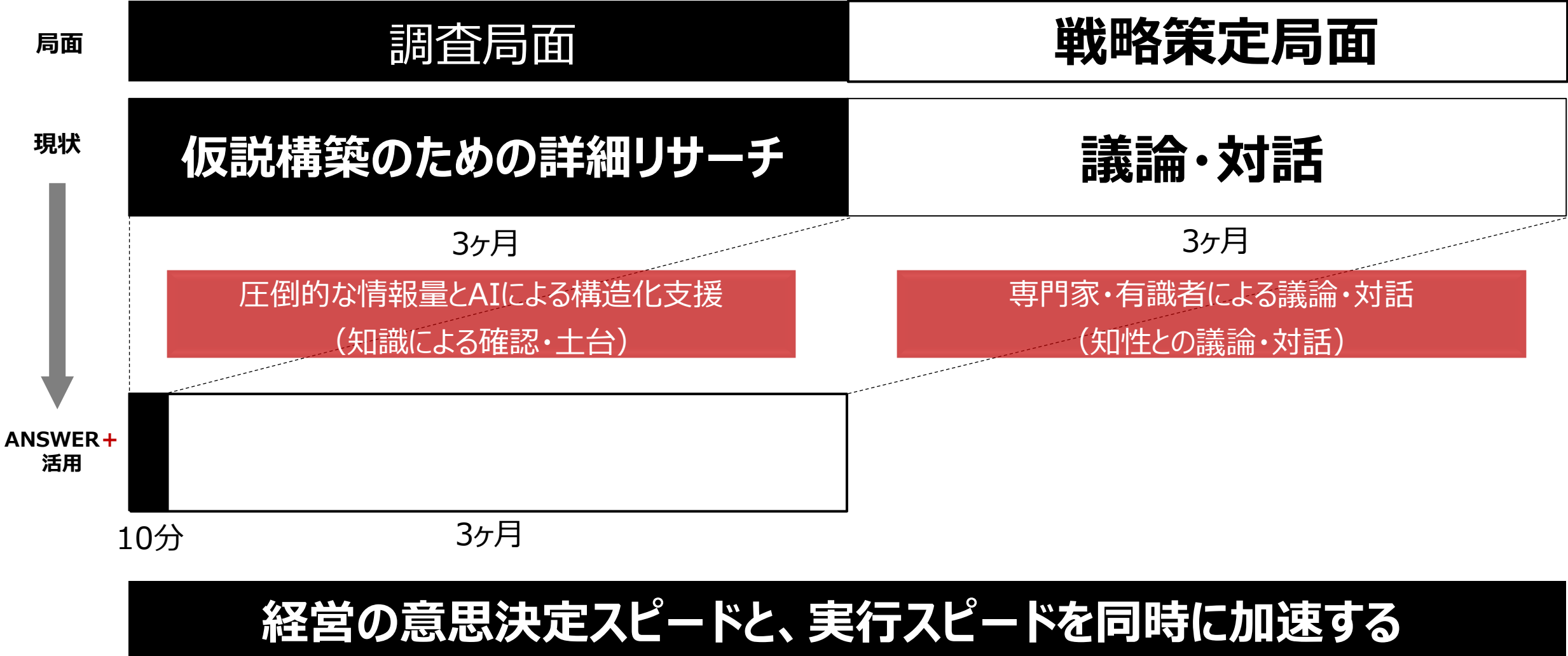
ANSWER+の価値

- AIが学術知を事業の言葉に翻訳し、誰でも読める文章として提示。
- 250超のDBを横断解析し、専門外の技術・研究領域まで俯瞰できる。
- 国内外の研究者DBから、意味検索で共創のための最適な研究者を即時抽出。

※研究者との共同プロジェクトのアレンジ、伴走もご支援が可能です

CAPABILITIES

「調査局面」のスピードを短縮し、「戦略策定局面」の議論・対話を中心へ



国内最大級のグローバルなアカデミア、産業データベースを保有

研究者カバー率

90%以上

国内31.1万人
(国内研究者34万人中)
英語圏550万人

産業領域

4,000領域

特定している産業領域
※特定産業について要請いただければ準備可能

データベース数

**250超
/ 4.03億**

データベース群
/ レコード数

検証済みのみの情報をDB化、AIが超複雑な組合せ処理を実施、最適解を抽出

事実情報はすべて検証済みデータベースの組み合わせから構成されるため、事実の捏造（ハルシネーション）が原理的に起きない設計。生成AIは文章の構成・翻訳にのみ使用しています。

「アカデミア」と「産業」の情報を「AI」によって自律的に統合化する仕組み

戦略支援システム「ANSWER+」

関心領域のテーマ、問いのインプットからレポートを10分で構築

7-10万文字 / 15章の章立てと図解 / 戦略コンサルレポートレベル / 関連研究・研究者



基盤AIシステム「ANSWER」

第三世代AI（LLM）－「4層階層382体」のAIEージェント・オーケストレーションによる知の引き出し・構造化

第二世代AI（知識ベース）

学術知DB群

61種 / 1,394万レコード

産業知DB群

81種 / 2,453万レコード

研究者DB

31.1万人 / 国内最大

未来洞察DB群

18種 / 1.4万レコード

関連DB群

49種 / 106万レコード

データベース群：250超 / 約4,500万レコード

専用パイプラインによりデータベースを毎日更新。常に最新の学術知・産業知を反映。

欲しい調査・分析レポートを10分で構築（7.4万文字・13章・92ページ規模）

探索テーマ・問いを立てることで、専門用語を駆使することなく、レポートを出力が可能

レポートサンプル例

ADVISORY REPORT / ANSWER+ FULL REPORT

AGI時代のセクター横断 イノベーターコミュニティ：共創の再設計

共創コミュニティの変容を4視点18レンズ・3技術地平・8経営立場から
多角的に読み解く構造分析

対象テーマ AGI時代におけるセクターを超えたイノベーターコミュニティのあり方
発行日 2026.07.11
生成時間 9分34秒

CONFIDENTIAL - 社外秘・取扱注意

今月 ANSWER+ が動かした仕事

3

今月のレポート

173,165

レポート文字

58

検索研究者

244

参考文献

246,131

使用トークン

ANSER+ はなぜ正確なのか

ハルシネーション対策 「ハルシネーションは起きないのか？」

生成AIは文章の構成・翻訳にのみ使用。事実情報はすべて参照データ100%であり、検証済みデータベースの組み合わせから構成されるため、事実の捏造が原理的に起きない設計になっています。

情報の鮮度 「DBの情報は古くなるのでは？」

元データとデータベースをつなぐ専用パイプラインにより、データベースを毎日更新。常に最新の学術知・産業知を反映しています。

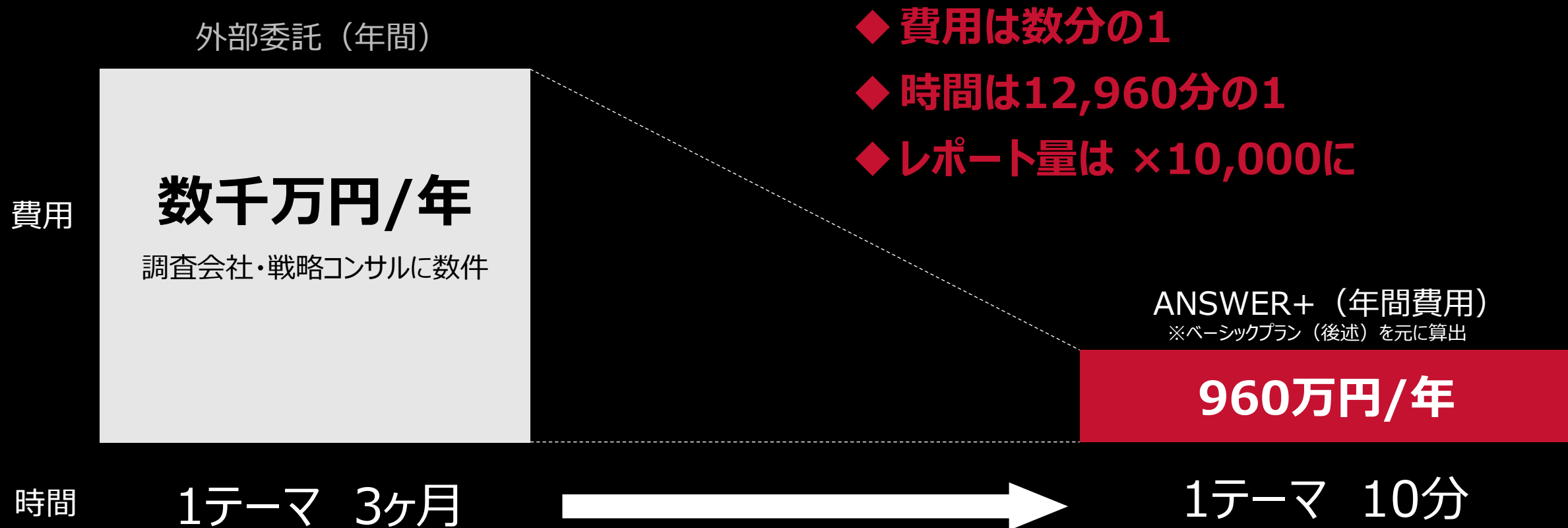
データの収集方法 「データの入手方法は？」

EUのデータ収集ガイドラインに則って、独自開発のAIEージェントが、1次情報の公開情報を継続的かつ適切な方法で情報収集し蓄積。2次情報を混ぜることや生成AIによる自動生成は行いません。

セキュリティ 「機密情報の流出リスクは？」

経営情報を扱う前提で、アクセス管理体制を厳格に運用。エンタープライズプランでは個別要件に対応するカスタマイズ、貴社システム環境での運用が可能です。

低コストとスピードを実現する



経営判断を3ヶ月短縮し、調査・検証の計画局面の時間とコストを短縮し、
実行・実現局面へのリソース投入を可能にする

サービス&費用体系

トライアル

TRIAL PLAN

500,000円 / 回 + 税**1ヶ月限定プラン
(1ヶ月契約)**

- ANSWER+の利用: 3名分のアカウント
- 複数部門での使用不可 / 基本機能は全て利用可能
- データの保持: 2ヶ月後に破棄 (閲覧期間制限)

ベーシック

BASIC PLAN

800,000円 / 月 + 税**法人契約プラン
(年間契約)**

- ANSWER+の利用: 10名分のアカウント
- 複数部門で使用可 / 全機能・利用制限なし
- データの保持: 契約期間中保持・ダウンロード可

エンタープライズ

ENTERPRISE PLAN

1,500,000円~ / 月 + 税**法人契約プラン
(内容に応じ要相談)**

- ANSWER+: 11名以上のアカウント設置可
- 二次利用による外部提供 / 追加DB構築可
- データ連携: API / MCPによる連携が可能

開発費20,000,000円~ / + 税**システム開発・データ連携**

- 独自DB開発
- 社内データ接続
- アウトプット形態の変更・改修
- API/MCP提供

【オプション】 最適な研究者との共創、伴走支援も実施可能です。(別途お見積り)

ANSWER+にしかできない、独自価値

データの複雑性から価値ある意味ある情報を編集

学術データベースを基盤としているため、目的に応じ
て、精密で、正確な、意味ある情報を連結させ、
俯瞰的な価値あるレポートを生成できます。

自社の強みを起点にした、産業創造の兆候から関連
性の強さから戦略策定が可能になります。

コンサルに依存しない組織力の構築

外部依存から脱却し、未来戦略を描く意思決定の
基盤を社内に構築できます。

AIを使って自ら考える力を養うことで、
次世代の経営人材、価値創造人材の育成が可能
になります。

HEMISFERIO NORTE



未来は、知識と精神の出会いによって生まれる

Future is in Connecting

HEMISFERIO SUR



esse-
sense